

J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取西部） 1月号

1. 米子南高生がJ Aで職場学習

鳥取県立米子南高等学校の生徒が12月2日、職場学習としてJ A鳥取西部の本所を訪れた。高校生に対し総務部の職員が、仕事のやりがい等について話をした。

職場学習に来た生徒は「J Aの仕事内容が分かった。社会人になるための知識を身に付けていきたい」と話した。



2. 青壮年部が小学生に収穫と出荷を教える

12月4日、J A鳥取西部青壮年部名和支部が地元小学生と大山ブロッコリーの収穫体験を行った。

児童らは立派に育ったブロッコリーを次々と収穫し、大きな笑顔を見せていた。



3. 青色申告の正しい知識学び農業経営に役立てて

12月21日、本所で新規就農者らを対象とした青色申告研修会を開いた。

研修会では、就農1年目の生産者や農業研修生らが青色申告の基礎知識を学んだ。また軽減税率や助成金、令和2年度税法改正などについても理解を深めた。



4. いい肉の日プレゼントキャンペーン抽選会を実施

12月21日、農と食のフェスタ事務局主催の「いい肉の日クイズプレゼントキャンペーン」の抽選会を役員室で行った。

当キャンペーンはクイズに答えて鳥取県産和牛をゲットできるというもので、全国各地からの応募があり、応募総数は約1,900件だった。ハガキ・メールともに厳選なる抽選を行い、当選者50名を決定した。

